

# 平成27年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	長野県		市町村類型	Ⅲ-0		指定団体等の指定状況		区分	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)																																																																																																																																																																																				
						財政健全化等	×	歳入総額	6,996,010	6,971,331	実質収支比率	12.1	11.7																																																																																																																																																																																				
市町村名	松川町		地方交付税種地	2-2	財源超過	×	歳出総額	6,409,316	6,408,510	経常収支比率	82.3	81.0																																																																																																																																																																																					
					首都	×	歳入歳出差引	586,694	562,821	(※1)	(87.4)	(86.4)																																																																																																																																																																																					
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	86,845	88,135	標準財政規模	4,124,738	4,060,814																																																																																																																																																																																					
							実質収支	499,849	474,686	財政力指数	0.38	0.37																																																																																																																																																																																					
人口	27年国調(人)	13,167	産業構造(※5)		中部	○	単年度収支	25,163	120,973	公債費負担比率	12.5	11.0																																																																																																																																																																																					
	22年国調(人)	13,676			過疎	×	積立金	52,506	1,837	健全化判断比率																																																																																																																																																																																							
	増減率(%)	-3.7			山振	×	繰上償還金	101,300	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																					
住民基本台帳人口(※7)	28.01.01(人)	13,648	第1次	22年国調	1,807	17年国調	2,056	低開発	○	積立金取崩し額	114,867	191,500	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																		
	うち日本人(人)	13,535							指数表選定	○	実質単年度収支	64,102	-68,690	実質公債費比率	7.2	7.5																																																																																																																																																																																	
	27.01.01(人)	13,773	第2次		24.5		25.5			基準財政収入額	1,347,551	1,282,122	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																																				
	うち日本人(人)	13,655									基準財政需要額	3,539,299	3,459,755																																																																																																																																																																																				
	増減率(%)	-0.9	第3次			30.3		32.0			標準税収入額等	1,689,155	1,626,906																																																																																																																																																																																				
うち日本人(%)	-0.9				3,339		3,421			経常経費充当一般財源等	3,464,277	3,324,133																																																																																																																																																																																					
面積(km <sup>2</sup> )	72.79				45.2		42.4			歳入一般財源等	5,222,331	4,972,644																																																																																																																																																																																					
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	181									地方債現在高	4,287,581	4,322,318																																																																																																																																																																																					
世帯数(世帯)	4,355									うち公的資金	1,558,741	1,866,679																																																																																																																																																																																					
職員状況																																																																																																																																																																																																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	4,287,581	4,322,318																																																																																																																																																																																						
	市区町村長	1	6,840		一般職員	96	263,616	2,746	うち公的資金	1,558,741	1,866,679																																																																																																																																																																																						
	副市区町村長	1	5,770		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	181,919	399,658																																																																																																																																																																																						
	教育長	1	5,080		うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																																						
	議会議長	1	2,698		教育公務員	-	-	-	土地開発基金現在高	84,133	84,080																																																																																																																																																																																						
	議会副議長	1	2,090		臨時職員	-	-	-	積立金現在高	1,229,934	1,292,295																																																																																																																																																																																						
	議会議員	12	1,900		合計	96	263,616	2,746	減債基金	207,140	207,031																																																																																																																																																																																						
					ラスパイレス指数					その他特定目的基金	1,171,514	1,159,229																																																																																																																																																																																					
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="6">(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険事業特別会計</td> <td>(6)</td> <td>水道事業会計</td> <td>(7)</td> <td>公共下水道事業特別会計</td> <td>(11)</td> <td>南信州広域連合(一般会計)</td> <td>(21)</td> <td>松川町土地開発公社</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>青年の家特別会計</td> <td>(4)</td> <td>介護保険事業特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(8)</td> <td>農業集落排水事業特別会計</td> <td>(12)</td> <td>南信州広域連合(南信州広域振興基金特別会計)</td> <td>(22)</td> <td>㈱チャンネル・ユー</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(9)</td> <td>保養宿泊施設事業特別会計</td> <td>(13)</td> <td>南信州広域連合(飯田広域消防特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>発電事業特別会計</td> <td>(14)</td> <td>長野県市町村自治振興組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>長野県地方税滞納整理機構(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>長野県市町村総合事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>長野県市町村総合事務組合(非常勤職員公務災害補償特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18)</td> <td>長野県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(19)</td> <td>長野県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(20)</td> <td>下伊那郡土木技術センター組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>														一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)						(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(6)	水道事業会計	(7)	公共下水道事業特別会計	(11)	南信州広域連合(一般会計)	(21)	松川町土地開発公社					(2)	青年の家特別会計	(4)	介護保険事業特別会計			(8)	農業集落排水事業特別会計	(12)	南信州広域連合(南信州広域振興基金特別会計)	(22)	㈱チャンネル・ユー							(5)	後期高齢者医療特別会計			(9)	保養宿泊施設事業特別会計	(13)	南信州広域連合(飯田広域消防特別会計)													(10)	発電事業特別会計	(14)	長野県市町村自治振興組合(一般会計)															(15)	長野県地方税滞納整理機構(一般会計)															(16)	長野県市町村総合事務組合(一般会計)															(17)	長野県市町村総合事務組合(非常勤職員公務災害補償特別会計)															(18)	長野県後期高齢者医療広域連合(一般会計)															(19)	長野県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)															(20)	下伊那郡土木技術センター組合						
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																												
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																																																									
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(6)	水道事業会計	(7)	公共下水道事業特別会計	(11)	南信州広域連合(一般会計)	(21)	松川町土地開発公社																																																																																																																																																																																						
(2)	青年の家特別会計	(4)	介護保険事業特別会計			(8)	農業集落排水事業特別会計	(12)	南信州広域連合(南信州広域振興基金特別会計)	(22)	㈱チャンネル・ユー																																																																																																																																																																																						
		(5)	後期高齢者医療特別会計			(9)	保養宿泊施設事業特別会計	(13)	南信州広域連合(飯田広域消防特別会計)																																																																																																																																																																																								
						(10)	発電事業特別会計	(14)	長野県市町村自治振興組合(一般会計)																																																																																																																																																																																								
								(15)	長野県地方税滞納整理機構(一般会計)																																																																																																																																																																																								
								(16)	長野県市町村総合事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																								
								(17)	長野県市町村総合事務組合(非常勤職員公務災害補償特別会計)																																																																																																																																																																																								
								(18)	長野県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																																																																																																																																																																																								
								(19)	長野県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)																																																																																																																																																																																								
								(20)	下伊那郡土木技術センター組合																																																																																																																																																																																								

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	1,403,869	20.1	1,403,869	35.4	普通税	1,386,196	98.7	-
地方譲与税	75,946	1.1	75,946	1.9	法定普通税	1,386,196	98.7	-
利子割交付金	2,180	0.0	2,180	0.1	市町村民税	588,771	41.9	-
配当割交付金	6,078	0.1	6,078	0.2	個人均等割	22,985	1.6	-
株式等譲渡所得割交付金	6,234	0.1	6,234	0.2	所得割	504,198	35.9	-
地方消費税交付金	256,162	3.7	256,162	6.5	法人均等割	26,893	1.9	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	34,695	2.5	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	691,436	49.3	-
自動車取得税交付金	14,121	0.2	14,121	0.4	うち純固定資産税	675,141	48.1	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	41,354	2.9	-
地方特例交付金	6,229	0.1	6,229	0.2	市町村たばこ税	64,635	4.6	-
地方交付税	2,470,477	35.3	2,191,748	55.3	鉱産税	-	-	-
普通交付税	2,191,748	31.3	2,191,748	55.3	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	278,671	4.0	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	58	0.0	-	-	目的税	17,673	1.3	-
(一般財源計)	4,241,296	60.6	3,962,567	100.0	法定目的税	17,673	1.3	-
交通安全対策特別交付金	1,415	0.0	1,415	0.0	入湯税	17,673	1.3	-
分担金・負担金	18,390	0.3	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	115,466	1.7	-	-	都市計画税	-	-	-
手数料	18,079	0.3	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	711,819	10.2	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	335,156	4.8	-	-	合計	1,403,869	100.0	-
財産収入	11,371	0.2	96	0.0				
寄附金	53,958	0.8	-	-				
繰入金	183,265	2.6	-	-				
繰越金	562,821	8.0	-	-				
諸収入	158,674	2.3	334	0.0				
地方債	584,300	8.4	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	243,000	3.5	-	-				
歳入合計	6,996,010	100.0	3,964,412	100.0				

(注釈)  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況 (単位 千円・%)					
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	82,172	1.3	-	-	81,689
総務費	790,318	12.3	6,414	-	590,105
民生費	1,728,111	27.0	7,683	-	1,047,402
衛生費	509,132	7.9	115,268	-	482,472
労働費	1,017	0.0	-	-	1,017
農林水産業費	588,306	9.2	153,381	-	482,912
商工費	210,787	3.3	6,194	-	96,055
土木費	831,031	13.0	600,511	-	545,435
消防費	250,752	3.9	13,206	-	237,365
教育費	763,608	11.9	377,486	-	417,103
災害復旧費	-	-	-	-	-
公債費	654,082	10.2	-	-	654,082
諸支出金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	6,409,316	100.0	1,280,143	-	4,635,637

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,077,324	32.4	1,493,327	1,390,554	33.1
人件費	713,577	11.1	612,092	610,819	14.5
うち職員給	411,423	6.4	323,949	-	-
扶助費	709,665	11.1	227,153	226,953	5.4
公債費	654,082	10.2	654,082	552,782	13.1
元利償還金	653,142	10.2	653,142	551,842	13.1
うち元金	619,037	9.7	619,037	517,737	12.3
うち利子	34,105	0.5	34,105	34,105	0.8
一時借入金利子	940	0.0	940	940	0.0
その他の経費	3,051,849	47.6	2,510,525	2,073,723	49.3
物件費	1,065,199	16.6	850,821	780,246	18.5
維持補修費	45,316	0.7	40,495	39,346	0.9
補助費等	684,109	10.7	594,613	423,636	10.1
うち一部事務組合負担金	311,612	4.9	302,479	281,347	6.7
繰出金	1,024,000	16.0	954,273	830,495	19.7
積立金	120,853	1.9	54,580	-	-
投資・出資金・貸付金	112,372	1.8	15,743	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,280,143	20.0	631,785	-	-
うち人件費	36,298	0.6	36,298	-	-
普通建設事業費	1,280,143	20.0	631,785	-	-
うち補助	676,978	10.6	105,778	-	-
うち単独	603,165	9.4	526,007	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	6,409,316	100.0	4,635,637	-	-

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成27年度 長野県松川町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Rows include 一般会計, 青年の家特別会計, etc.

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Rows include 国民健康保険事業特別会計, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Rows include 南信州広域連合(一般会計), etc.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

Table with columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 純資産又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの補助金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る債務残高, 当該団体からの損失補償に係る債務残高, 一般会計等負担見込額, 備考. Rows include 松川町土地開発公社, etc.

※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。

※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

公債費負担の状況

Table showing public debt fee burden status with columns for 区分, 平成25年度, 平成26年度, 平成27年度, 分母比. Includes sections for 元利償還金, 内訳, 特定財源, etc.

将来負担の状況

Table showing future debt burden status with columns for 区分, 平成25年度, 平成26年度, 平成27年度, 分母比. Includes sections for 将来負担額, 健全化判断比率, etc.

# (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

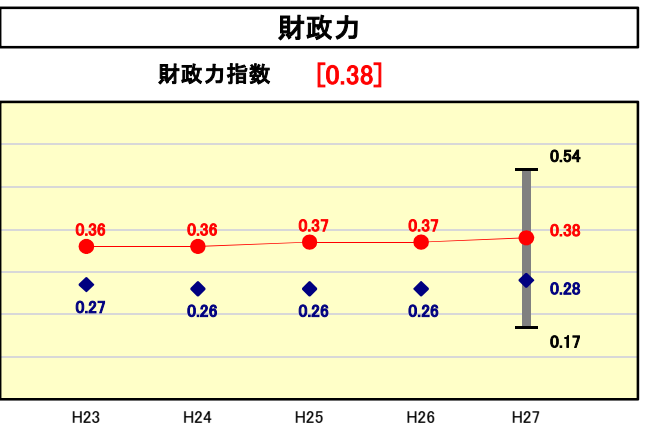
平成27年度

長野県松川町

人口	13,648	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	13,535	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2	%
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 III-O H24 III-O H25 III-O	
実質収支	499,849	千円	(年度毎)	H26 III-O H27 III-O	
標準財政規模	4,124,738	千円			
地方債現在高	4,287,581	千円			

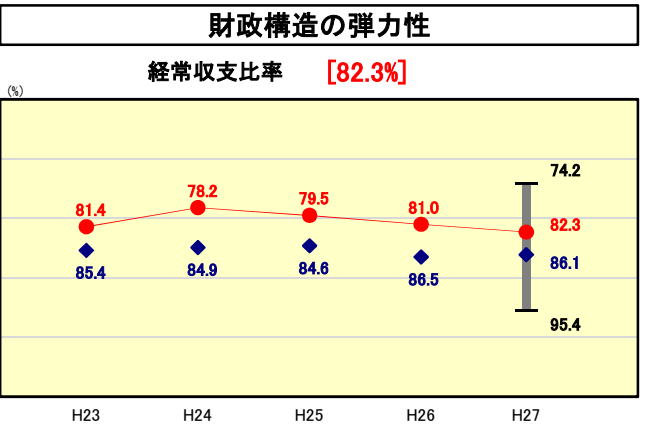


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



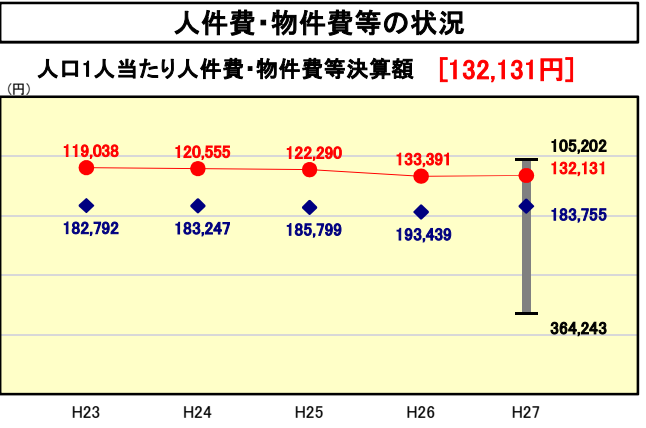
### 財政力指数の分析欄

類似団体の平均値より良い数値を示しているが、ここ数年数値に大きな変化がなく、また指数も4割程度という点からも依存財源に頼っている予算構造である。税収の増及び徴収事務の強化に取り組むなど一層の自主財源確保に努め、指数の向上を目指す必要がある。



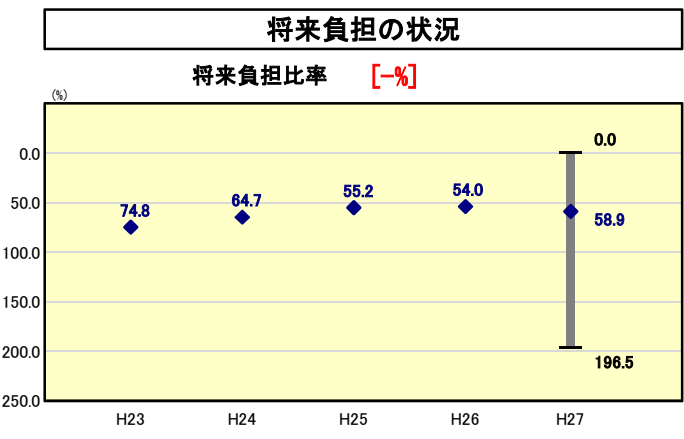
### 経常収支比率の分析欄

類似団体の平均値より良い数値を示してはいるが、人件費等経費節減に努める中で現在の数値を示となっている。今後、公債費や扶助費、繰出金の増加が見込まれ、さらに交付税や臨時財政対策債等の経常一般財源の減少が懸念されることを考えると、今後も数値の上昇が推測される。



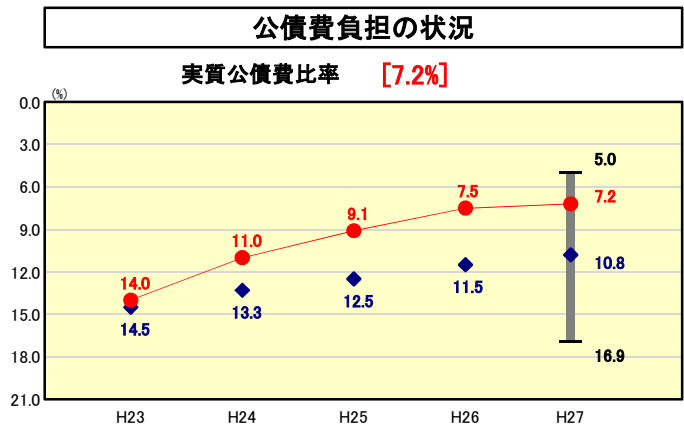
### 人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

類似団体内では比較的良好な数値を示し、昨年より微減となった。しかし、全国平均および県内市町村平均数値よりもやや高く、物件費の継続的上昇が問題となっている。これは職員適正化により正規職員が減した代わりに、臨時職員賃金が増加を続けていること、各種計画策定や大型公共工事に附する設計等の委託料が増加していることに起因する。今後はさらなる経費節減努力や、町自治体経営改革プランを遂行し、限られた財源を有効に活用できる人事配置と、事業執



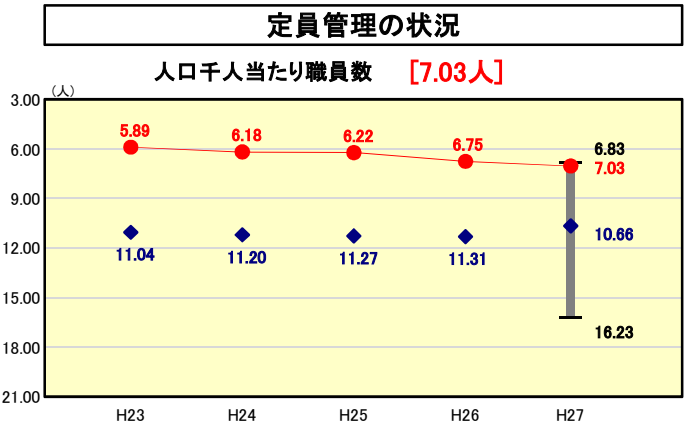
### 将来負担比率の分析欄

地方債の繰上償還による地方債残高の減や、財政調整基金の積立による充当可能基金の増額等により財政の健全化に努めている。



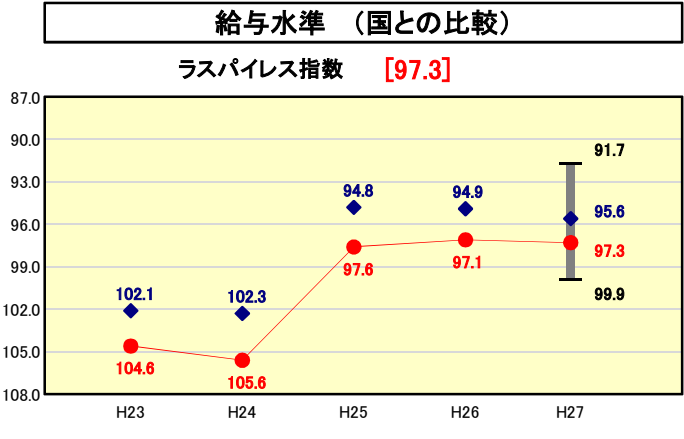
### 実質公債費比率の分析欄

類似団体内では比較的良好な数値であるが、県の平均値に比べ高い比率となっている。これは特別会計への公債費充当繰出金が大きいことが挙げられ、特に下水道事業会計において公債費のピークを迎えていることにより繰出金が大きくなっている。さらにこの状況は短絡的なものではなく、十数年の長期的に続くと推測される。今後大型建設事業については事業を選定し、新規発行債を抑えるとともに、下水道事業については、維持管理コストの見直しと新しい料



### 人口千人当たり職員数の分析欄

長年類似団体内1位となっていたが、年々増加する事業量(事務量)や多様化するサービスへの対応のため職員数を増員したことから、今回の数値となっている。とはいえ、類似団体の平均値に比べ高い水準で推移しており、今だ職員への負担は大きい。職員資質の向上を図り、住民サービスを低下させない体制づくりを行っていくが、今後も職員数は微増していく見込みである。



### ラスパイレス指数の分析欄

類似団体内では、比較的良好な給与水準は高い数値を示している。人件費や職員数と分野別では、平均を大きく下回る結果となっており、効率的な予算執行が行われているものと考えられる。類似団体との開きが最も大きかったH24に比べ、年々ギャップが是正されてきていることから、今後も職務、職責、成果等により適正な運用を行っていく。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

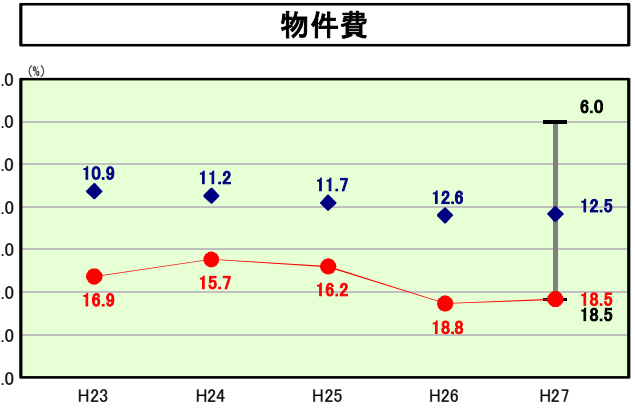
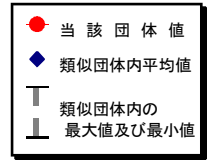
平成27年度

長野県松川町

## 経常収支比率の分析

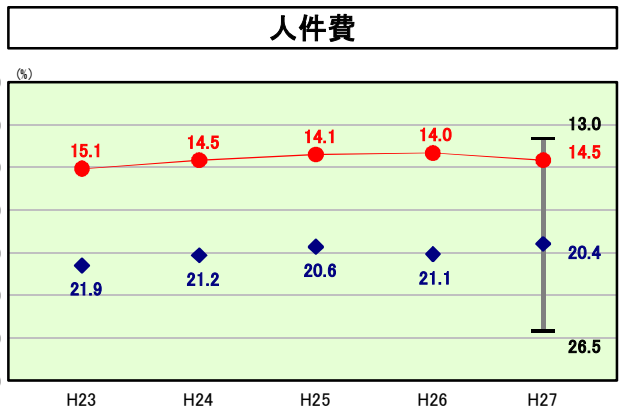
人口	13,648	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	13,535	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2	%
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 III-O H24 III-O H25 III-O	
実質収支	499,849	千円	(年度毎)	H26 III-O H27 III-O	
標準財政規模	4,124,738	千円			

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



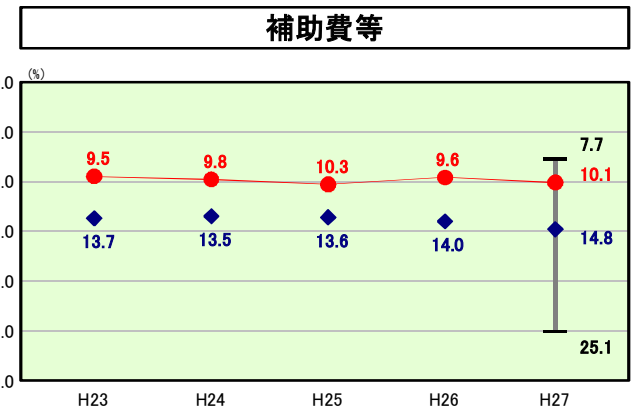
#### 物件費の分析欄

正規職員の削減に取り組んできた結果、職員人件費から臨時職員賃金への費目シフトにより、類似団体中最下位を示している。併せて近年の大型工事や計画策定に伴い増大した委託料等も起因していると考えられる。多様化する行政サービスの中で、臨時を含めた人員配置と基礎的な経費節減が今後の課題となっている。



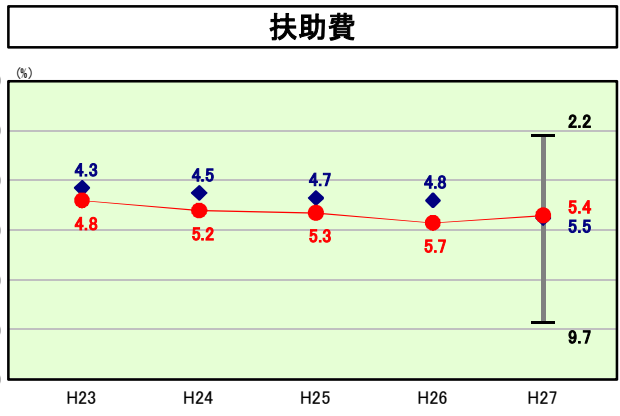
#### 人件費の分析欄

職員等の人件費については低く抑えられている一方で、住民サービスを低下させない点から、再雇用職員や臨時職員等を活用しているため、賃金は類似団体平均、全国市町村平均値より高い数値を示している。引き続き、再雇用職員や臨時職員等の活用や職員研修等により、職員資質の向上、エキスパート養成に努めるなかで、住民サービスを低下させない体制づくりを行う。



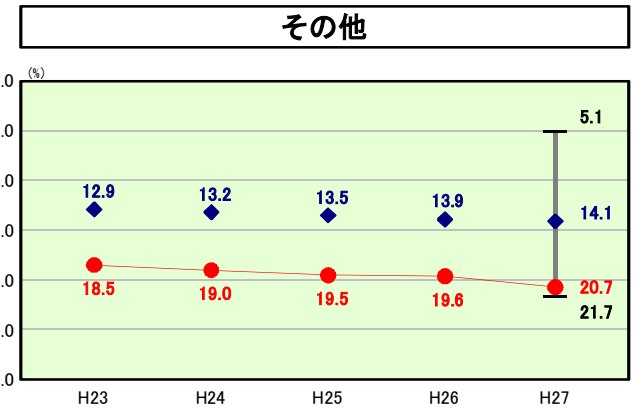
#### 補助費等の分析欄

類似団体内では、比較的良好な数値を示している。補助金・負担金の見直しにより、引き続き、適正な補助金・負担金の交付に努める。



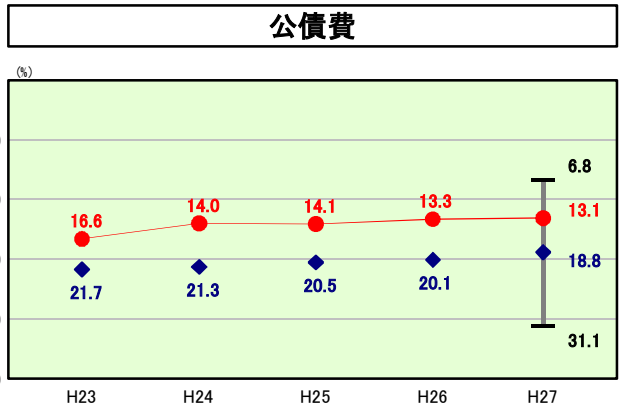
#### 扶助費の分析欄

類似団体内では扶助費が高い傾向にある。福祉医療の無料化(小学生から高校生相当)や児童福祉及び高齢者福祉サービスの充実により今後も扶助費の増加が予想されることから、単独事業の見直しを行うとともに、抑制に努めていく。



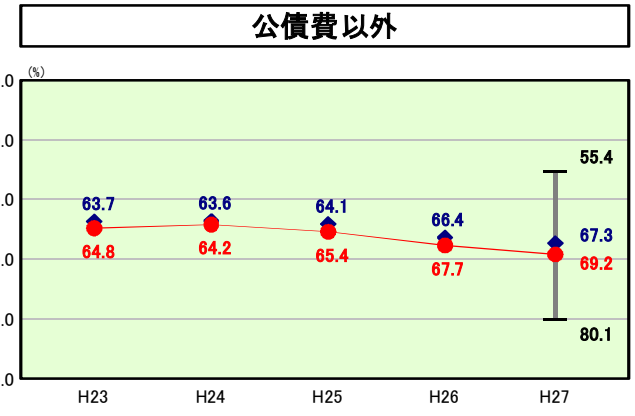
#### その他の分析欄

類似団体内において経常収支比率が高い水準で推移しており、繰出金が主な原因である。水道・公共下水道・農業集落排水特別会計については、経費の節減をするともに料金の見直しに努めていく。



#### 公債費の分析欄

適正な新規発行債と繰上償還により起債残高の減に努めている。また、公債費に対する交付税算入率が約6割であることから、実質的な公債費負担については、過度の負担とはなっていないものと考えられる。平成25年度から大型事業が増加し、発行額が増加していることから据え置き期間が終了する平成28年度辺りから公債費は増加するものと推測される。



#### 公債費以外の分析欄

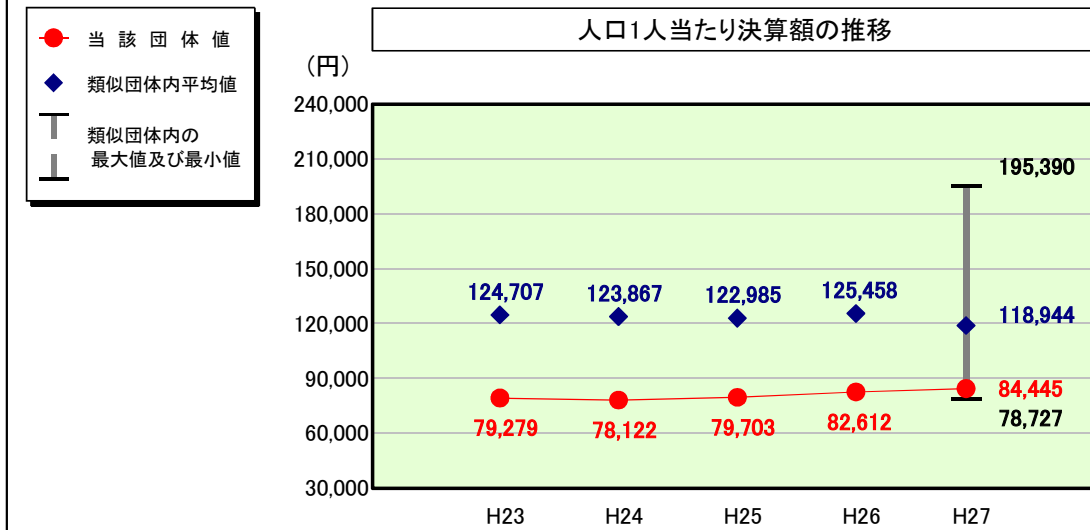
類似団体内では平均的な数値で推移しているが、経常収支比率のウエイトが高い物件費、扶助費をはじめ、より一層の経費削減に努め、弾力性のある財政運営に努める。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

長野県松川町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



## 人件費及び人件費に準ずる費用

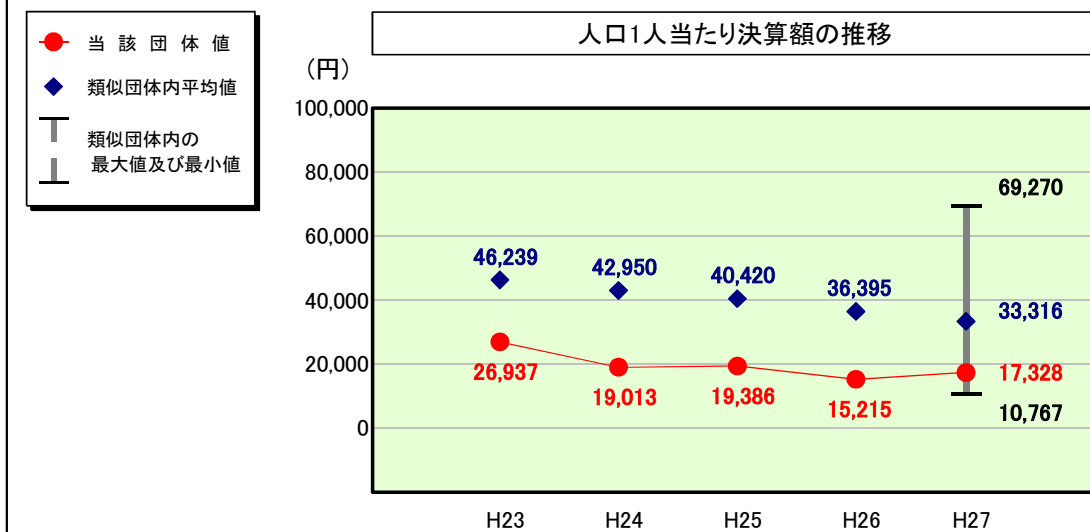
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	713,577	52,284	92,139	▲ 43.3
賃金(物件費)	310,780	22,771	9,828	131.7
一部事務組合負担金(補助費等)	148,911	10,911	18,164	▲ 39.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,035	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	-	-	4,628	-
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	36,298	2,660	2,248	18.3
▲退職金	▲ 57,066	▲ 4,181	▲ 10,097	▲ 58.6
合計	1,152,500	84,445	118,944	▲ 29.0

## 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.03	10.66	▲ 3.63
ラスパイレス指数	97.3	95.6	1.7

(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

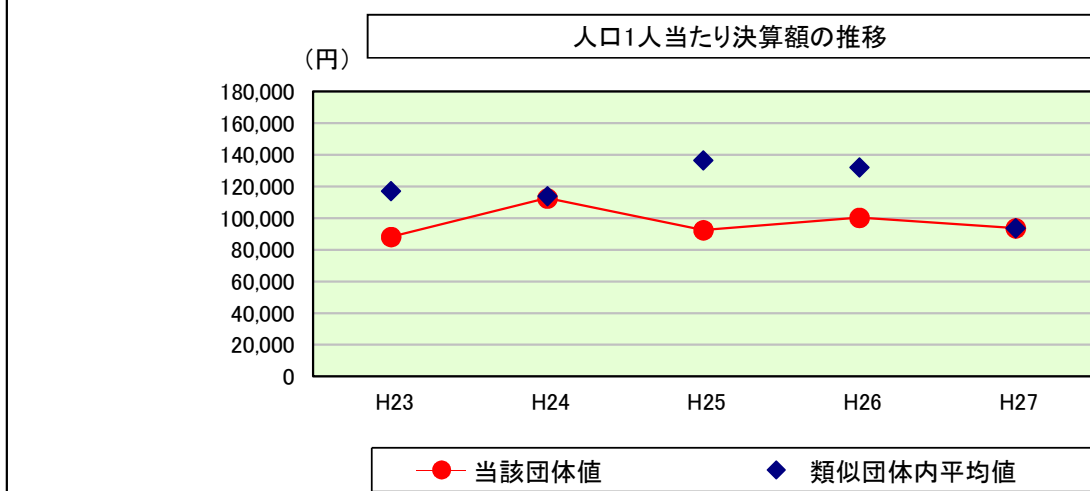


## 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	551,842	40,434	80,028	▲ 49.5
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	471,794	34,569	25,974	33.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	14,895	1,091	3,122	▲ 65.1
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	236	17	1,366	▲ 98.8
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	940	69	23	200.0
▲特定財源の額	-	-	▲ 3,584	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 803,209	▲ 58,852	▲ 73,614	▲ 20.1
合計	236,498	17,328	33,316	▲ 48.0

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H23	1,227,443	88,216	31.0	117,242	▲ 20.7	51.7
うち単独分	473,895	34,059	▲ 8.0	59,388	▲ 6.1	▲ 1.9
H24	1,568,192	112,666	27.7	114,097	▲ 2.7	30.4
うち単独分	698,483	50,182	47.3	61,630	3.8	43.5
H25	1,280,340	92,544	▲ 17.9	136,577	19.7	▲ 37.6
うち単独分	797,183	57,621	14.8	59,645	▲ 3.2	18.0
H26	1,383,294	100,435	8.5	132,212	▲ 3.2	11.7
うち単独分	779,350	56,585	▲ 1.8	67,114	12.5	▲ 14.3
H27	1,280,143	93,797	▲ 6.6	93,741	▲ 29.1	22.5
うち単独分	603,165	44,194	▲ 21.9	46,285	▲ 31.0	9.1
過去5年間平均	1,347,882	97,532	8.5	118,774	▲ 7.2	15.7
うち単独分	670,415	48,528	6.1	58,812	▲ 4.8	10.9

# (5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

平成27年度

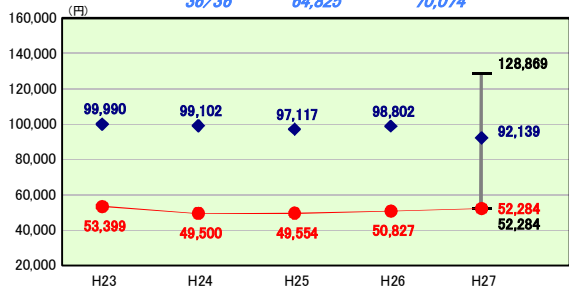
長野県松川町

人口	13,648	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%	
うち日本人	13,535	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%	
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実質公債負担比率	7.2	%	
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%	
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 Ⅲ-0	H24 Ⅲ-0	H25 Ⅲ-0
実質収支	499,849	千円	(年度毎)	H26 Ⅲ-0	H27 Ⅲ-0	
標準財政規模	4,124,738	千円				
地方債現在高	4,287,581	千円				

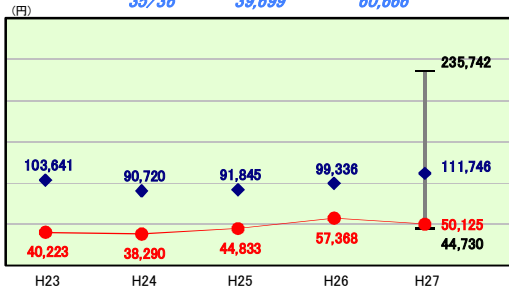


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

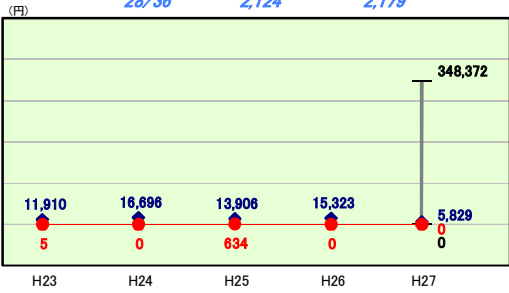
**人件費**  
 類似団体内順位 36/36 全国平均 64,825 長野県平均 70,074



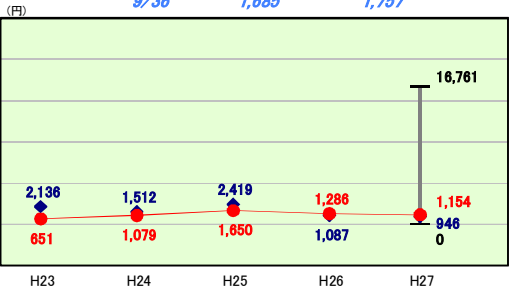
**補助費等**  
 類似団体内順位 35/36 全国平均 39,699 長野県平均 60,666



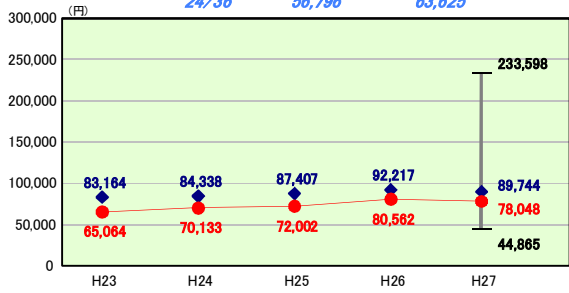
**災害復旧事業費**  
 類似団体内順位 28/36 全国平均 2,124 長野県平均 2,179



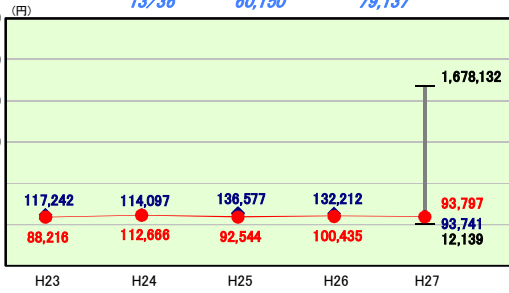
**投資及び出資金**  
 類似団体内順位 9/36 全国平均 1,685 長野県平均 1,757



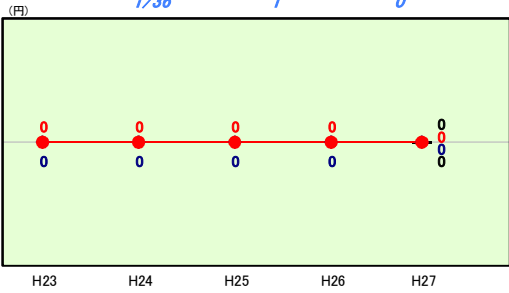
**物件費**  
 類似団体内順位 24/36 全国平均 56,796 長野県平均 63,625



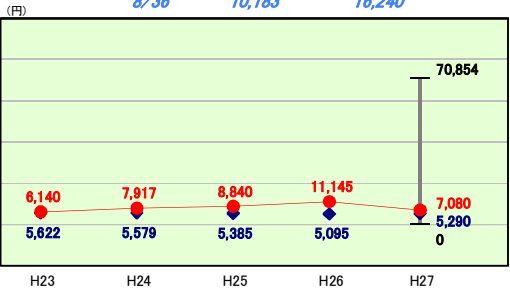
**普通建設事業費**  
 類似団体内順位 13/36 全国平均 60,150 長野県平均 79,137



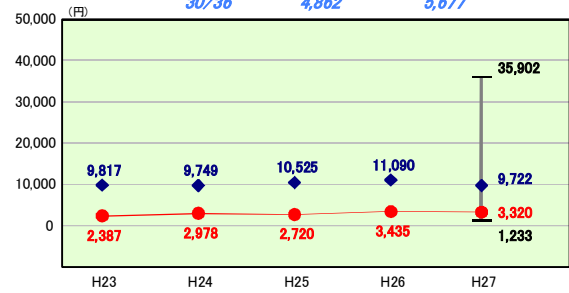
**失業対策事業費**  
 類似団体内順位 1/36 全国平均 1 長野県平均 0



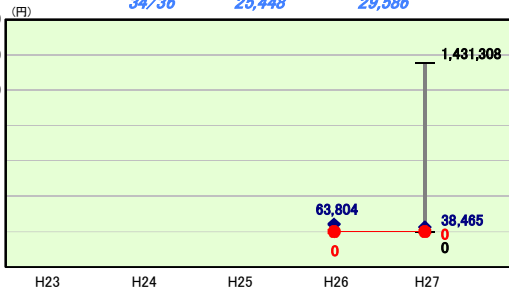
**貸付金**  
 類似団体内順位 8/36 全国平均 10,183 長野県平均 16,240



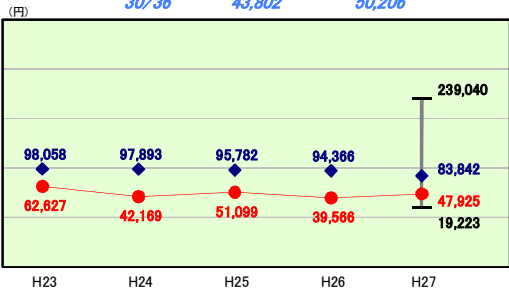
**維持補修費**  
 類似団体内順位 30/36 全国平均 4,862 長野県平均 5,677



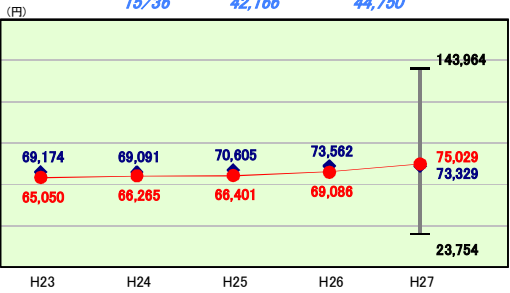
**普通建設事業費(うち新規整備)**  
 類似団体内順位 34/36 全国平均 25,448 長野県平均 29,586



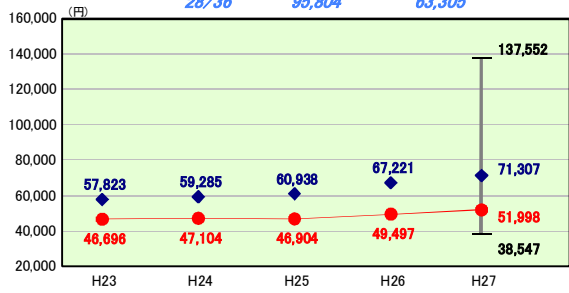
**公債費**  
 類似団体内順位 30/36 全国平均 43,802 長野県平均 50,206



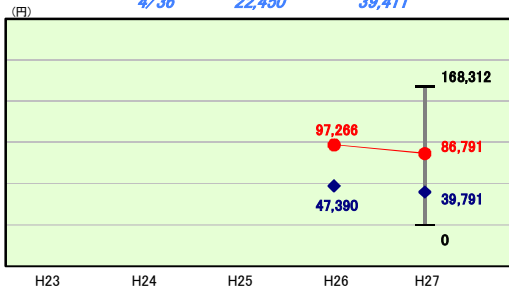
**繰出金**  
 類似団体内順位 15/36 全国平均 42,166 長野県平均 44,750



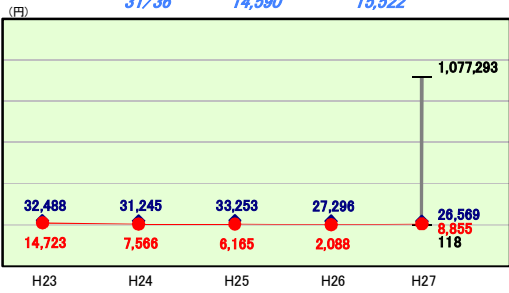
**扶助費**  
 類似団体内順位 28/36 全国平均 95,804 長野県平均 63,305



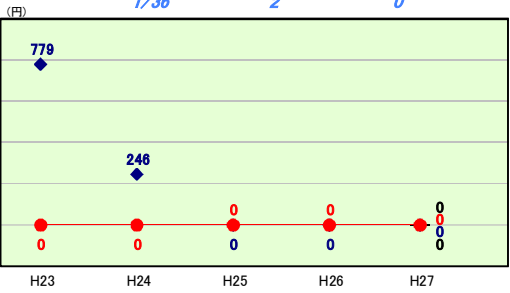
**普通建設事業費(うち更新整備)**  
 類似団体内順位 4/36 全国平均 22,450 長野県平均 39,411



**積立金**  
 類似団体内順位 31/36 全国平均 14,590 長野県平均 15,522



**前年度繰上充用金**  
 類似団体内順位 1/36 全国平均 2 長野県平均 0



**性質別歳出の分析欄**  
 人件費、物件費：職員適正化計画により正規職員の削減を図っている為、住民一人当たりコストは類似団体中最も低くなっている。反して不足する人員を臨時職員で賄っている為物件費の数値が高い。  
 繰出金：下水道事業会計において公債費のピークを迎えていることにより繰出し金が大きくなっている。  
 積立金：積極財政を行ってきていることもあり、積立よりも取崩が先行しているのが現状である。

# (6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

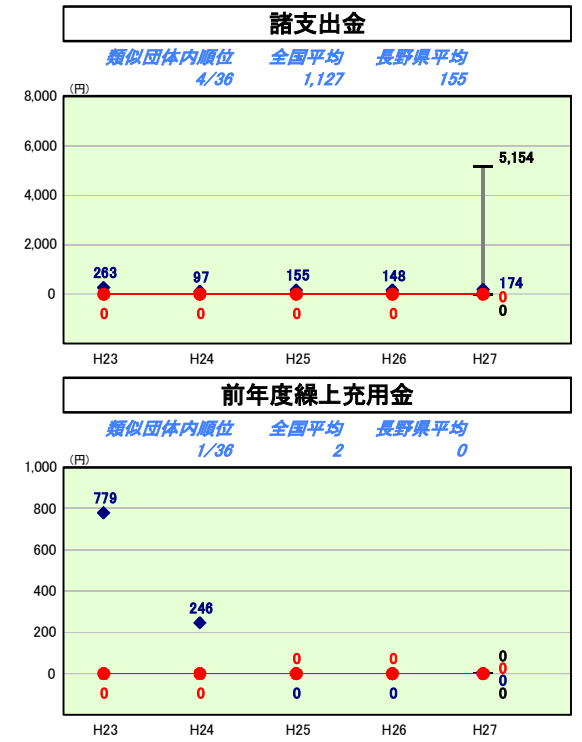
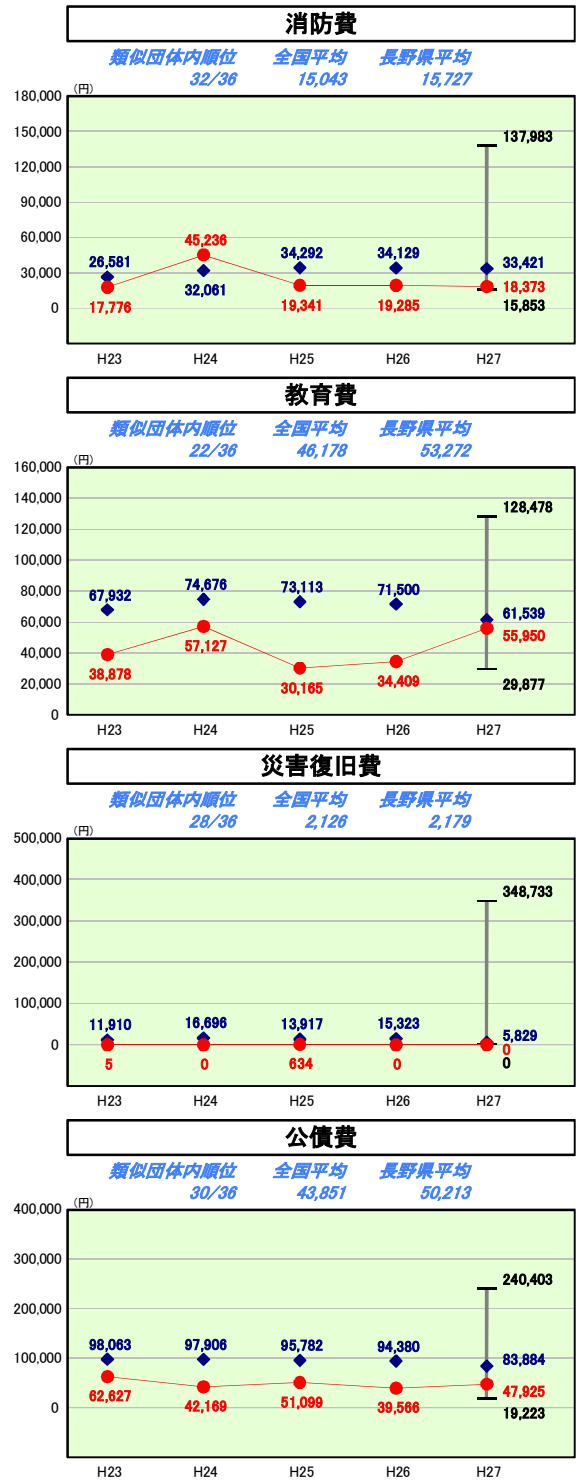
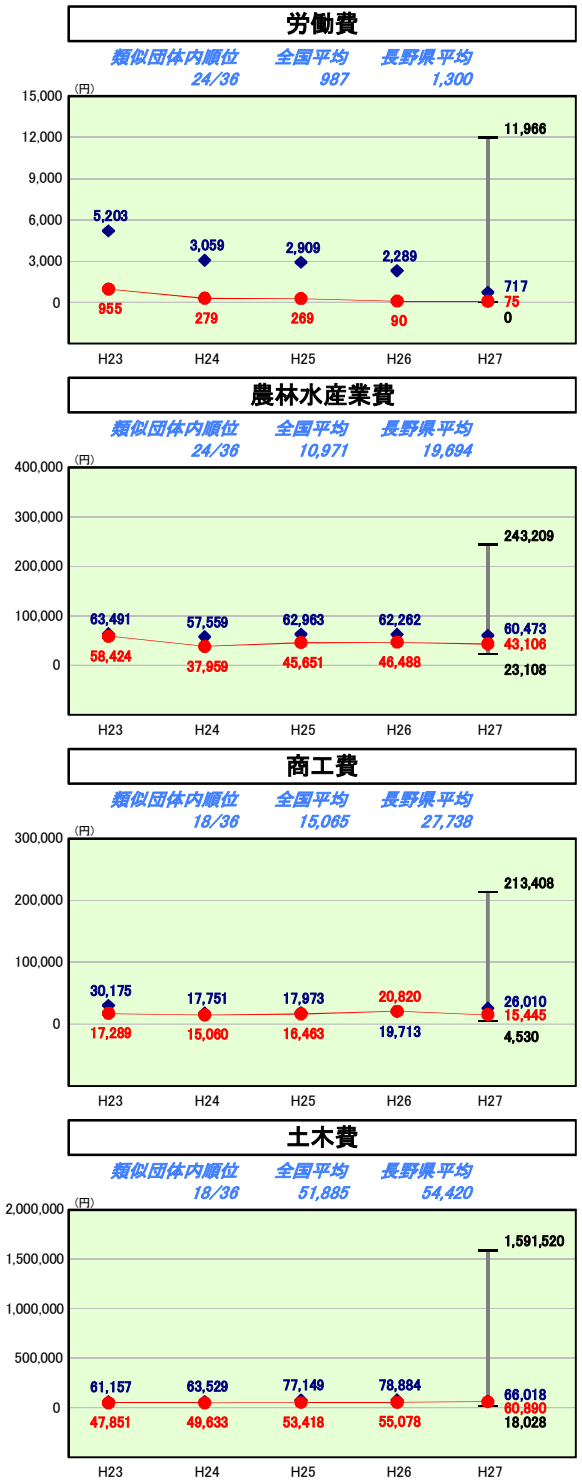
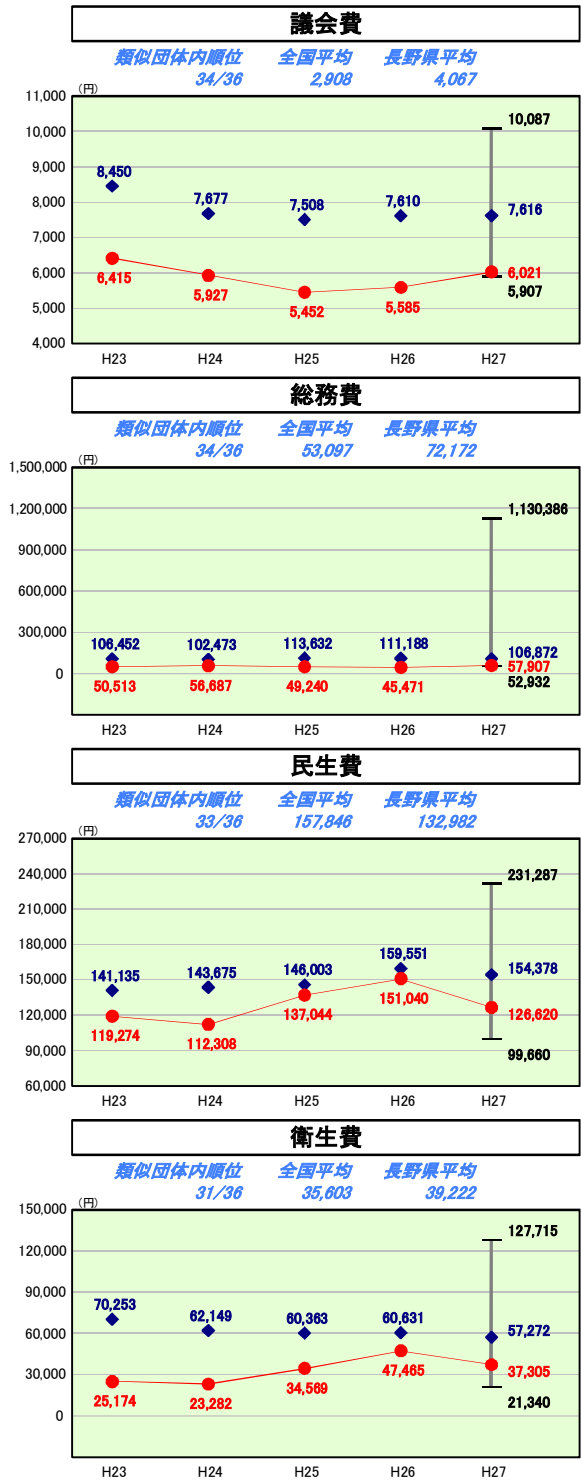
平成27年度

長野県松川町

人口	13,648	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%	
うち日本人	13,535	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%	
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2	%	
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%	
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 Ⅲ-0	H24 Ⅲ-0	H25 Ⅲ-0
実質収支	499,849	千円	(年度毎)	H26 Ⅲ-0	H27 Ⅲ-0	
標準財政規模	4,124,738	千円				
地方債現在高	4,287,581	千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**目的別歳出の分析概**  
 ほとんどの項目で類似団体順位は低く、総じて住民一人当たりコストは低いことが示されている。  
 土木費：社会資本整備総合交付金を活用した大型道路事業等を複数行ったことに起因する。H28まではこの状況が継続するがその後は事業計画から鑑みても減少傾向になると推測させる。  
 公債費：減少傾向にあったが実際費であるが、平成25年度から大型事業が増加し、発行額が増加していることから据え置き期間が終了し始める平成27年度から公債費は増加するものと推測される。

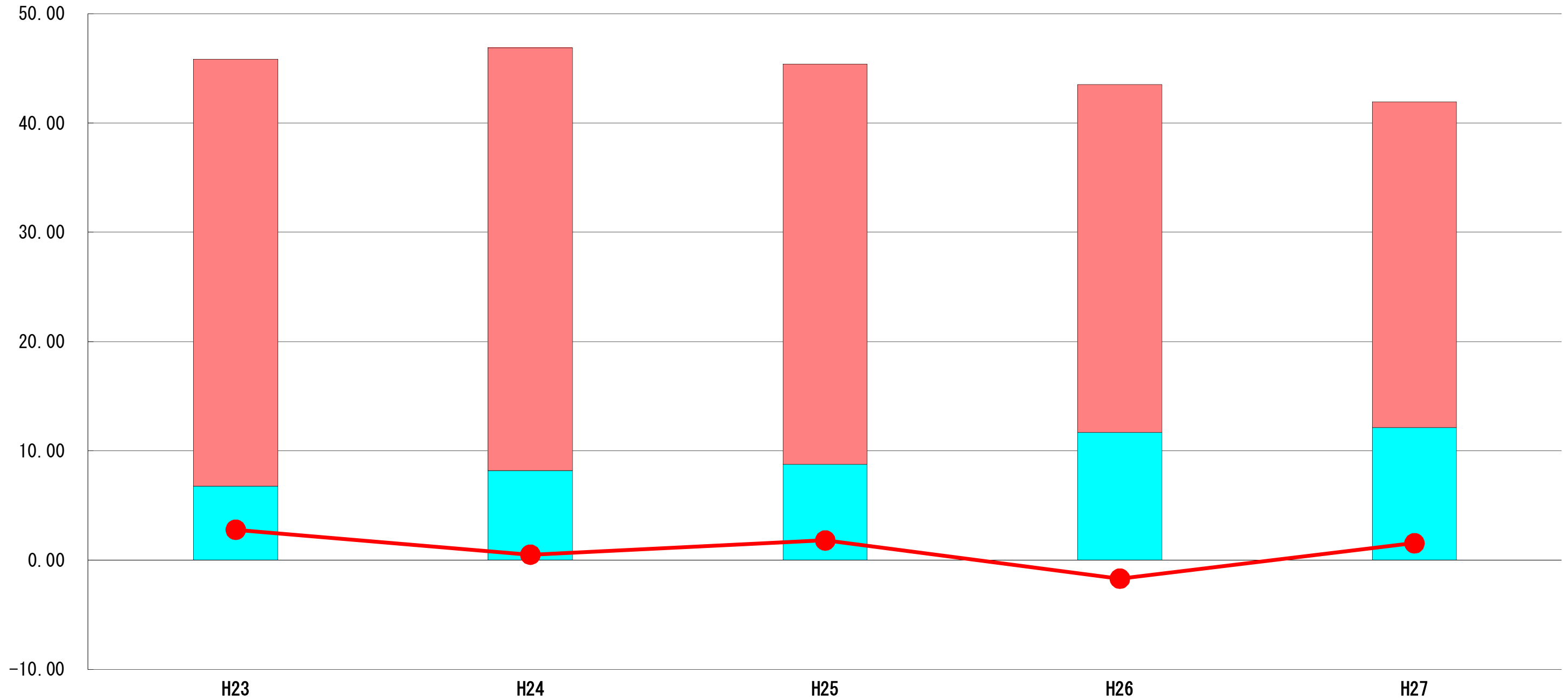


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)




平成27年度

長野県松川町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27
 財政調整基金残高		39.08	38.68	36.66	31.82	29.82
 実質収支額		6.76	8.19	8.75	11.69	12.12
 実質単年度収支		2.77	0.49	1.81	▲ 1.69	1.55

## 分析欄

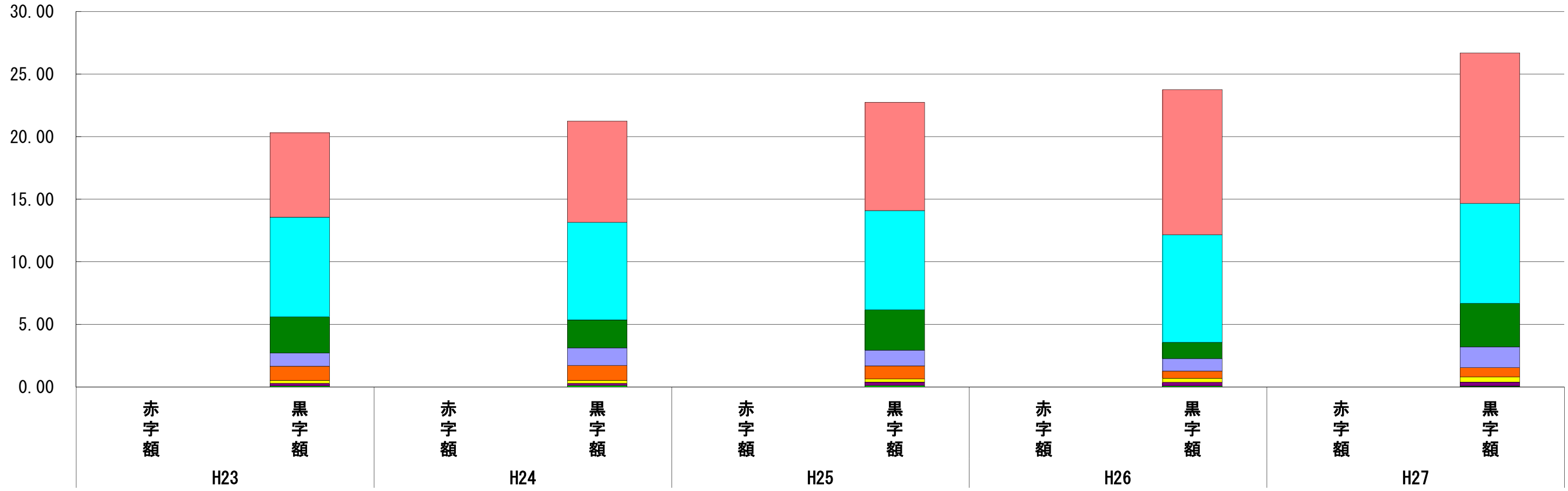
国庫補助を用いる道路関係大型事業や公共施設の老朽化による建替え等により、財政調整基金残高は減少している。歳入面では、交付税や税収の伸びが期待できないことから、補助事業や町債、財政調整基金を取り崩し活用しながら計画的な財政運営を行っていく。

# (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

平成27年度

長野県松川町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計		6.75	8.09	8.65	11.61	12.03
水道事業会計		7.94	7.79	7.92	8.57	7.98
国民健康保険事業特別会計		2.90	2.25	3.25	1.32	3.48
介護保険事業特別会計		1.06	1.41	1.23	0.98	1.67
保養宿泊施設事業特別会計		1.14	1.18	1.05	0.60	0.74
農業集落排水事業特別会計		0.21	0.23	0.25	0.28	0.43
公共下水道事業特別会計		0.23	0.20	0.29	0.32	0.29
青年の家特別会計		0.07	0.09	0.09	0.07	0.07
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01

## 分析欄

一般会計及びすべての特別会計において、赤字が生じていない。引き続き、各会計で適正な財政運営、企業経営を行っていく。

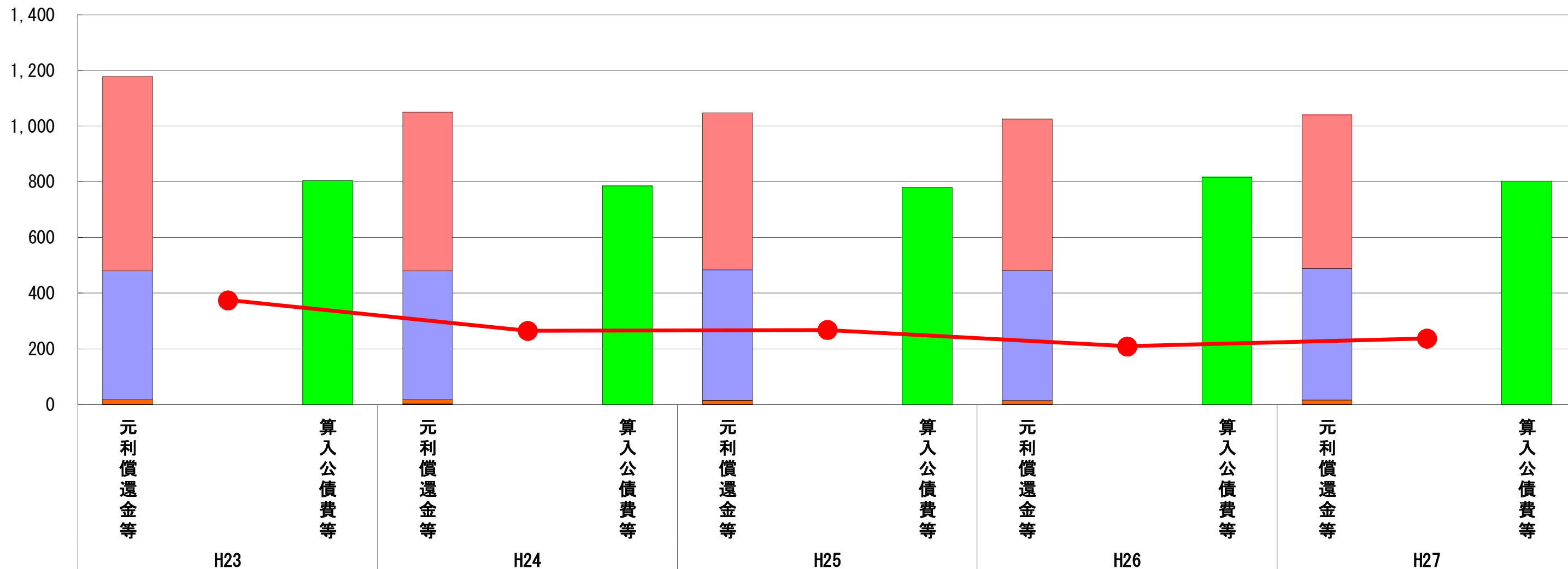
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

長野県松川町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
元利償還金等 (A)	元利償還金		699	570	564	544	552
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		463	463	469	466	472
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		16	15	14	14	15
	債務負担行為に基づく支出額		1	1	0	0	0
	一時借入金の利子		0	1	1	1	1
算入公債費等 (B)	算入公債費等		804	785	780	816	803
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		375	265	268	209	237

## 分析欄

公共投資については、「松川町総合計画」に基づき、喫緊の課題である事業を選定しながら、建設事業に係る新規発行債を有効的に発行しているため、増加傾向にある。  
 また、下水道事業会計において公債費のピークを迎えていることにより繰出し金が大きくなっている。この状況は今後十数年長期的に続くものと見込まれる為、今後とも新規発行債の抑制を基調として、現在の水準を維持する。

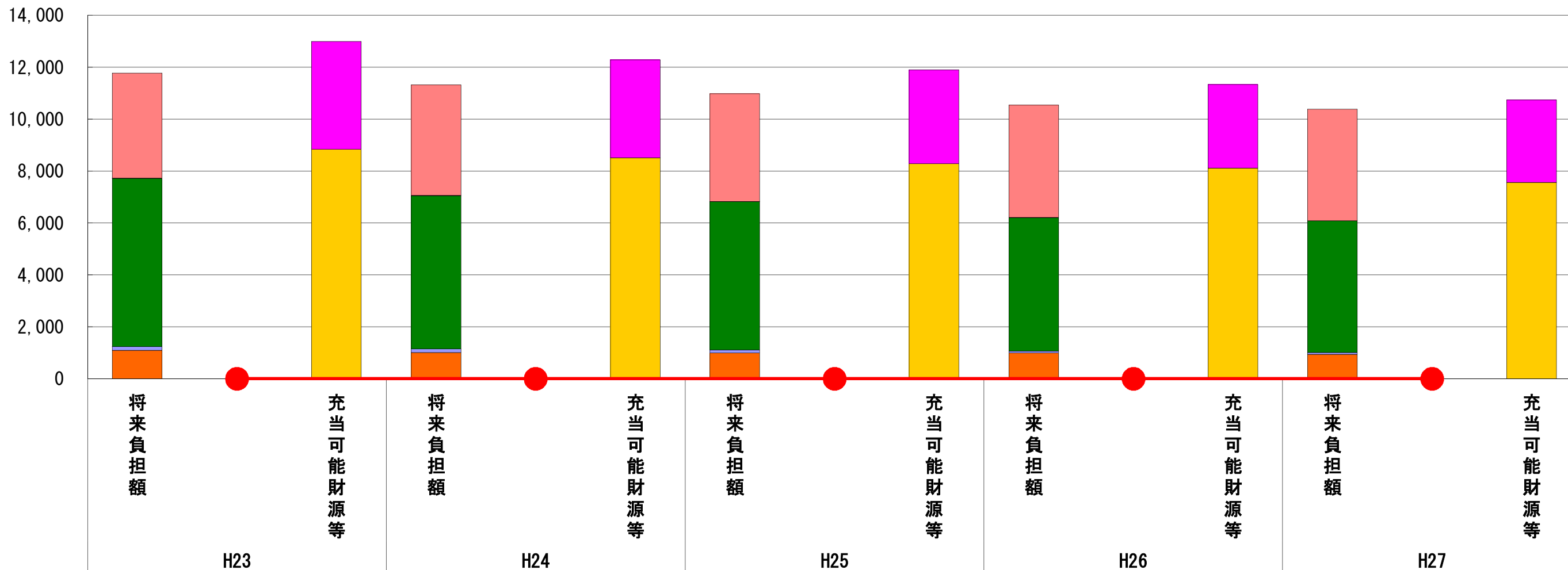
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

長野県松川町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,045	4,255	4,144	4,322	4,288
	債務負担行為に基づく支出予定額		16	13	10	8	5
	公営企業債等繰入見込額		6,474	5,891	5,707	5,139	5,077
	組合等負担等見込額		145	149	122	63	70
	退職手当負担見込額		1,097	1,007	993	1,004	939
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,161	3,778	3,606	3,222	3,176
	充当可能特定歳入		-	-	-	-	-
	基準財政需要額算入見込額		8,837	8,509	8,292	8,119	7,559
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 1,220	▲ 972	▲ 922	▲ 804	▲ 356

分析欄

地方債現在高については、「松川町総合計画」に基づき、喫緊の課題である事業を選定しながら、建設事業に係る新規発行債を有効的に発行しているため、増加傾向にある。  
併せて、基金の取り崩しを行い事業財源へ充当する案件も増加していることから、充当可能財源は今後とも減少していくと推察される。公営企業債等繰入見込額について、公債費のピークを迎えていることにより繰入金が増加傾向にあることを踏まえ、早期健全化基準未満ではあるが、今後とも新規発行債の抑制を基調として、現在の水準を維持する。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (11) 市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

平成27年度

長野県松川町

人口	13,648	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	13,535	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	7.2	%
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 Ⅲ-O H24 Ⅲ-O H25 Ⅲ-O	
実質収支	499,849	千円	(年度毎)	H26 Ⅲ-O H27 Ⅲ-O	
標準財政規模	4,124,738	千円			
地方債現在高	4,287,581	千円			

◆ 類似団体内平均値

- ※ 有形固定資産減価償却率は平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、債務償還可能年数は平成28年10月1日時点で統一な基準による財務書類を作成済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

<p><b>有形固定資産減価償却率</b></p> <p>有形固定資産減価償却率 [-]</p> <p>類似団体内順位 -/-</p> <p>全国平均 55.6</p> <p>長野県平均 60.4</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p><b>債務償還可能年数</b></p> <p>債務償還可能年数 [-]</p> <p>全国平均 22.9</p> <p>長野県平均 10.8</p> <p>財務書類作成中・未作成</p>
---	--

## 将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

将来負担比率と有形固定資産減価償却率の推移

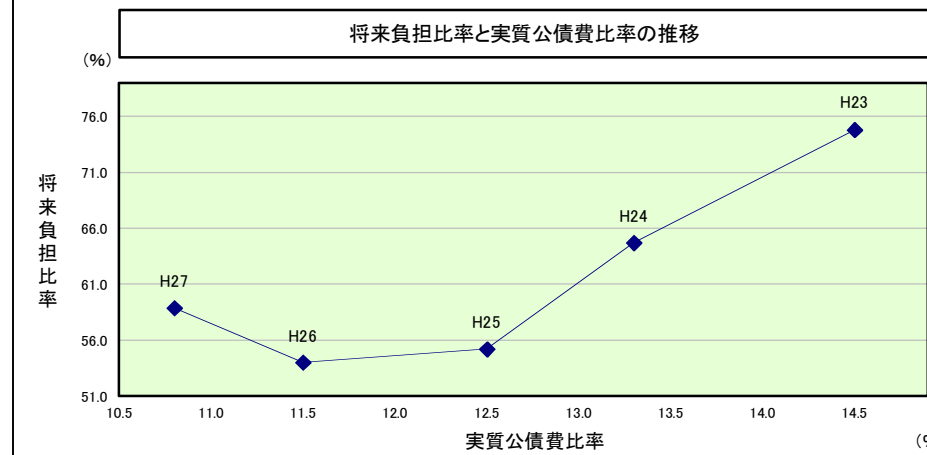
固定資産台帳整備中・未整備

分析欄

(参考)

		H23	H24	H25	H26	H27
当該団体値	将来負担比率					
	有形固定資産減価償却率					
類似団体内平均値	将来負担比率					
	有形固定資産減価償却率					

## 将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄

過年より地方債の繰上償還により起債残高は減少傾向にあり実質公債費比率は減少傾向にあった。しかしながら近年は大型事業を複数行い財源を起債に頼ることも多く、そのため新規発行債抑制の為に基金を取り崩している状況である。複数年にわたり取崩しを続けていることで、充当可能基金が減少しており、併い将来負担比率は上昇してきている。

(参考)

		H23	H24	H25	H26	H27
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	-
	実質公債費比率	14.0	11.0	9.1	7.5	7.2
類似団体内平均値	将来負担比率	74.8	64.7	55.2	54.0	58.9
	実質公債費比率	14.5	13.3	12.5	11.5	10.8

(12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成27年度

長野県松川町

人口	13,648	人(注)	実業赤字比率	-	%
うち日本人	13,536	人(注)	運給実業赤字比率	-	%
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実業負債比率	7.2	%
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 Ⅲ-O H24 Ⅲ-O H25 Ⅲ-O	
実収支	490,849	千円	(年度毎)	H26 Ⅲ-O H27 Ⅲ-O	
標準財政規模	4,124,738	千円			
地方債残高	4,237,581	千円			

※ 平成26年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。  
 ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成26年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析書

## (12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成27年度

長野県松川町

人口	13,648	人(26.1.1現在)	実業赤字比率	-	%
うち日本人	13,536	人(26.1.1現在)	運給実業赤字比率	-	%
面積	72.79	km <sup>2</sup>	実業負債比率	7.2	%
歳入総額	6,996,010	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,409,316	千円	市町村類型	H23 Ⅲ-O H24 Ⅲ-O H25 Ⅲ-	
実業収支	499,849	千円	(年度毎)	○	
標準財政規模	4,124,738	千円			
地方債残高	4,237,581	千円			

※ 平成26年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析書